

会 議 録

1 会議名

令和5年度 第2回上越市女性サポートセンター運営委員会

2 議題

(1) あいさつ (公開)

(2) 議題

①令和5年度事業報告について (公開)

②令和6年度事業計画 (案) について (非公開)

③その他 (非公開)

(3) その他 (公開)

3 開催日時

令和5年12月15日 (金) 午後2時00分から午後3時25分まで

4 開催場所

上越文化会館 小会議室

5 傍聴人の数

なし

6 非公開の理由

上越市審議会等の会議の公開に関する条例第7条第1項第4号に該当するため

7 出席した者 (傍聴人を除く) 氏名 (敬称略)

・委員：若林明代 (副委員長)、笹川斉、齊京貴子 (委員長)、益子泉、熊田直子

・事務局：男女共同参画推進センター 浅野所長、小池係長、竹内会計年度任用職員

8 発言の内容

(1) あいさつ

【齊京委員長】

師走の足元の悪い中集まっていただき感謝申し上げます。令和5年度事業報告を精査し、令和6年度事業計画案について委員より忌憚のない意見をいただき、事務局において来年度に生かしていただきたいと思っているのでよろしくお願いします。

(2) 議題 ①令和5年度事業報告について

【浅野所長】

- ・資料1に基づき説明

12月9日に開催した「ライフプランセミナー～充実した、より豊かな人生の実現に向けて～」に熊田委員から参加いただいたので、感想をお願いできればと思う。

【熊田委員】

今回参加した。

配布された表に自身や家族の将来のライフイベントを見込みで記入し、お金の動きがどのようになるか等皆で考えて、質疑応答の場もあった。今年は私的にも子どものこと等でライフイベントとなるような出来事があり、とても考えさせられた内容だった。このセミナーの内容を知識としてあらかじめ取り入れていたら、そういったライフイベントにもっとスムーズに臨むことができたのでは、と思ったりした。先のことを見据えて、準備をしておくことが大事なことだと思った。とても考えさせられる良いセミナーだったと思う。

【浅野所長】

感想をいただき感謝する。

講座後に参加者が講師と直接お話されたりしている場面もあり、参加者数は少し少なかったが、開催した意義がとてもあったのではないかと考えている。

- ・資料2、資料3に基づき説明

【齋京委員長】

只今の説明について、意見や質問のある委員の発言を求める。

参加されて良かったようだが、人数が集まらないのは今後の課題ではあるかなと思う。良いものはまた発信してもらい、今度は友達を誘って来てもらったりすれば、少しは増えるのかなと思う。

【熊田委員】

別ブースなどが設けられるのであれば、そこで少し込み入った質問をしたり、お話ができれば参加しやすいかなと思った。普段聞きにくい、相談しにくい、周りに言いにくいことを、そこでいろいろお話できたらな、という感想を持った。

【浅野所長】

ご意見として頂戴した。

募集の申し込み当日に5人くらいの申し込みがあったが、そこから止まってしまった。当初は保育もあつという間に埋まりそうな勢いだったが、その後あまり動きがなかった。

【熊田委員】

年金のことや介護について、なかなか普段知識として持っていないようなものを盛り込んでもらったので、そのあたりを詳しくなれたのかなと思う。

【笹川委員】

やり方の工夫は、いろいろまだ残っていると思う。私の職場において、企業が行う説明会、採用活動、就職活動と学生とのマッチングをやったりするが、リアル開催は少し腰が引けるが、ズームでのブラインド参加は良いという学生がいる。他の学生が企業とやりとりしているところを見るだけでもOKみたいな。そういう潜在的な方も参加できるようなやり方はいろいろできると思う。ディスカッションなどは少し嫌だが、話は興味あるので、ズームのブラインドでOKという方に向けた出し方はあるかなと思う。

【若林副委員長】

12月9日の「ライフプランセミナー」にとっても興味があつて参加したかったが、こどもセンターの事業と重なり、出れなくて残念だった。せっかく申し込んでくださったのに、高齢者の参加者が「思っていたのと違った」みたいな感じなのか。どういうイメージで申し込んでくださったのか、少し気になった。その辺は個人的な感想という感じなのか。

【浅野所長】

資料1に示した意見となる。やはり時間も限られた中、講師は老後の話もされていたが、そのあたりをもう少し踏み込んでおられたら、高齢者の方も共感できたのかもしれない。限られた時間の中で、結構レジュメのボリュームも多く、やはり要所、要所で言わなければならないことに注力されて、老後の話などは少し駆け足だったのかなと思う。高齢者の方には、表への記入作業も厳しい部分があったかもしれない。しかし、民生委員をされている方がすごく良いお話だったと言っておられ、資料を一つ余分に欲しいとのことで、お持ち帰りになったということもあった。

【若林副委員長】

承知した。

【熊田委員】

若い方からお年寄りまでの長いスパンのお話だったので、なかなか踏み込むのは大変な部分があったと思う

【浅野所長】

今はセミナーの申し込みフォームに年代をお聞きする欄はないが、今後はそういうところの欄も設けて、講師へ伝えるやり方もあるのかなと思っている。実は2月に男女共同参画推進センター講座で「仕事と介護の両立セミナー」を行う。講師から、世代によって悩み等が違うので、そのあたりが分かるとより効果的で有意義な話もできる、との話があるので、その辺りを工夫していかなくてはならないと考えている。またアイデアがあれば是非ご教示いただきたい。

(2) 議題 ②令和6年度事業計画(案)について(非公開)

(2) 議題 ③その他(非公開)

(3) その他

【小池係長】

- ・齊京委員長より進行を受け継ぐ
 - ・アンコンシャス・バイアスを知ろう！パネル展(2月7日～20日 オーレンプラザ)を周知
 - ・仕事と介護の両立セミナー ～介護離職を防ぐために～(2月18日 市民プラザ)を周知
 - ・意見や質問のある委員の発言を求めるがなし
- 若林副委員長より閉会のあいさつを願う。

【若林副委員長】

委員の皆さんよりいろいろな意見をいただき感謝する。

立場が違くと、見えてくるもの、感じてくるもの、その思いなども違うということを改めて認識し、いろいろ学ばせてもらった。今までの経緯なども踏まえながら、上越市が良い方向にいけば良いと思う。

今日は貴重な時間をいただき感謝する。

【小池係長】

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

総合政策部 多文化共生課 男女共同参画推進センター

TEL: 0 2 5-5 2 7-3 6 2 4 (直通)

E-mail: d-sankaku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。